

## 平成15年に初来島

## 希望のフェリーで

高橋はるみ北海道知事が、5月28日に「まちかど対話」のためフェリーで来島しました。高橋知事は、北海道知事に就任して間もない平成15年に初めて奥尻島に訪れて以来2度目の来島で、青苗共同作業場や奥尻空港で町民と対話するなど、1泊して翌29日に島を離れました。

高橋知事は、知事就任後間もない平成15年7月12日に、「北海道南西沖地震災害奥尻島犠牲者10周年追悼式」に出席のため、初めて奥尻島を訪れていました。

平成15年の初来島の際には航空機で降り立った知事ですが、今回は知事の希望によりせたな町からの定期フェリーで来島されました。

追悼式後に町内随所を視察し、「こんにちはは知事です」として北海道奥尻高等学校の生徒や町立宮津小学校のPTAなどと対話しました。また、翌13日には、「まちかど対話212」として町民代表5名と懇談するなど、積極的に町民と交流しました。

フェリーを降りた知事は船酔いした様子もなく、出迎えた「うにまるくん」に「あなたが有名なうにまるくんですね」と、笑顔で声をかけて握手をしたのははじめ、出迎えに集まった町民に元気に手を振って応えたり、話しかけたり、また、記念撮影に気軽に応じるなど、2度目の来島を懐かしんでいる様子もありました。

赤石地区で突然バスが止められ、バスを降りた知事に、潜水部会（会長・松前隆美）が花束と海産物のバーベキューを用意していました。

同部会は、以前から知事と随行された武内檜山支庁長（現北海道水産林務部長）と面識があり、お世話になったお礼にとこのハプニング？を準備していたものです。

突然の出来事に知事は感激し、スケジュールの合間をぬって会員と談笑したり、奥尻島の海の幸を味わっていました。



潜水部会で記念撮影

## ウニの殻むきを体験

「まちかど対話・こんにちはは知事です」として、青苗地区

### ▼ウニの殻むきを体験



の漁協ウニ共同作業場を視察し、漁協職員や同婦人部、女性漁業従事者の方々と交流しました。

知事は最初、ウニの殻むき作業を視察しながら、ウニ漁をはじめとする漁業の現状や課題について意見交換をしていましたが、突然ゴム手袋を着用し、一緒にウニの殻むき作業を体験しました。

初めての体験に知事は「結構難しいものです」と苦戦しながらも、「初めてにしてはお上手です」と周りから褒



漁協ウニ共同作業場で記念撮影

められると、笑顔で作業に取り組んでいました。

## 空港で植栽の交流

「まちかど対話・こんにちはは知事です」の第二段として、米岡地区の奥尻空港周辺で花の苗を植栽する地域ボランティアの方々と交流しました。

奥尻空港ターミナル玄関前の芝生スペースに、花の苗を植えて美化運動に取り組んでいるのは、米岡町内会、JA奥尻女性部、HAC友の会、空港協議会、奥尻建設協会などの方々と、知事は時折、質問したり、慰労の言葉をかけていました。

また、その後、平成17年に完成した奥尻空港ターミナルビルを視察しました。



奥尻空港ターミナル玄関前で記念撮影

奥尻港で出迎いの町民と



## 突然ハプニング？

和町町長や関係者が随行するバスで青苗方面に向かった知事一行に、途中で思わぬハプニング？が起こりました。

# 高橋はるみ北海道知事

## まちかど対話で2度目の来島

### 島の素晴らしさを

この日の最後の予定として知事は、神威協地区のあわび種育苗センター前で、町内各団体の代表者らとの夕食会

▼あわび種育苗センター前で記念撮影



に出席しました。

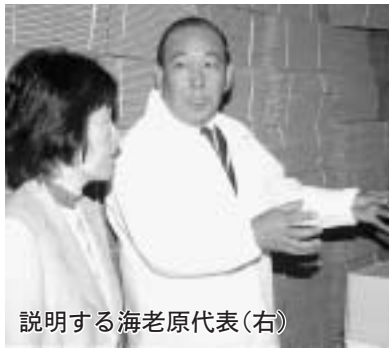
知事は、奥尻島のきれいな夕陽と海を望みながら、町自慢の海産物などをいただき、代表者らと和やかに懇談していました。

また、日が沈んで暗くなっても、夕食の準備をお手伝いしてくれた神威協町内会の婦人の方々と肌寒さも忘れて談笑するなど、奥尻島の素晴らしさを満喫し、今後の島の可能性や未来への期待などについても力説するなど、楽しいうちに奥尻島での一日を終えました。

### 地元水の工場視察

この島に一泊した知事は、29日早朝から、株式会社奥尻

総業（代表・海老原孝）の水工場を視察しました。地元・神威山麓の新鮮な水を使用するこの工場では、海老原代表が自らその過程を説明すると、知事も熱心に説明に耳を傾け、時折、質問したり激励するなど、島の新たな企業開発に興味や関心を示していました。



説明する海老原代表(右)

### 道出先機関を訪問

北海道の出先機関である檜山支庁奥尻地区水産技術普及指導所（所長・柿下浩二）と函館土木現業所奥尻出張所（所長・小野譲）に立ち寄った知事は、この島で働く道職員とその家族を激励しました。両機関の職員は、知事の突

然の訪問に緊張していましたが、家族とともに知事の激励を受けると、笑顔で知事と握手や談笑をしていました。

### 紙テープと笑顔で

2日間の奥尻島での日程を終えた知事は、江差町行き定期フェリーで離島しました。港では見送りに来た多くの

町民が見守る中、「奥尻しりふり音頭」の踊りが披露されるとともに、奥尻島の別れの風物詩としても有名な色とりどりの紙テープが舞う中、知事は笑顔で手を振りながらこの島を後にしました。

なお、知事はこの後、江差町で開催された「地域づくり推進会議 in 檜山」に、和田町長とともに出席されました。



### 6月の町長の動向

- 6日 財務行政懇話会
- 7日 定例課長会議
- 8日 北海道市町村職員退職手当組合第2回組合協議会臨時会（札幌市）
- 11日 臨時町村会（江差町）
- 16日 第54回檜山女性大会（～17日）
- 19日 第2回奥尻町議会定例会
- 21日 平成19年度檜山総合開発期成会（江差町）
- 22日 賽の河原まつり（～23日）
- 24日 第58回全国植樹祭（苫小牧市）
- 25日 平成20年度管内懸案事項要望（函館市、札幌市、東京都（27日））
- 29日 防災・国民保護協議会

▲奥尻港で見送りの町民と